

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	メカトロニクス		
科目基礎情報							
科目番号	0302	科目区分	専門 / 必修				
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1				
開設学科	機械工学科	対象学年	5				
開設期	前期	週時間数	1				
教科書/教材	最新メカトロニクス入門						
担当教員	佐々木 裕之						
到達目標							
メカトロニクスは機械と電気と情報の3分野を融合することによってよりよい生活を実現する統合技術である。機械工学科の学生には電気と情報の基礎を復習しつつその融合について基礎的な知見を与えることを目標とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	センサの種類や特性を理解し、実際に使用するにあたっての定量的な計算をすることができる。	センサの種類や特性を理解し、概念を説明することができる。	センサの種類や特性を説明することができない。				
評価項目2	アクチュエータの種類や特性を理解し、実際に使用するにあたっての定量的な計算をすることができる。	アクチュエータの種類や特性を理解し、概念を説明することができる。	アクチュエータの種類や特性を説明することができない。				
評価項目3	センサ、アクチュエータ、コントローラを融合するインターフェースについて理解し、使用するにあたっての定量的な計算ができる。	センサ、アクチュエータ、コントローラを融合するインターフェースについて理解し、概念を説明することができる。	センサ、アクチュエータ、コントローラを融合するインターフェースを説明することができない。				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	メカトロニクスは機械と電気と情報の3分野を融合することによってよりよい生活を実現する統合技術である。機械工学科の学生には電気と情報の基礎を復習しつつその融合について基礎的な知見を与えることを目標とする。						
授業の進め方・方法	座学による講義を基本とする。実際に使用する際に必要となる計算があれば、適宜演習問題を行う。また、実際のセンサやアクチュエータの動作を実演にて示す。						
注意点							
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	メカトロニクス概要	メカトロニクスの基本的な概念について理解し説明できる。			
		2週	センサの基礎	センサの基礎について理解し説明できる。			
		3週	いろいろなセンサ	いろいろなセンサについて理解し説明できる。			
		4週	アクチュエータ駆動素子	アクチュエータ駆動素子について理解し説明できる。			
		5週	アクチュエータ	アクチュエータについて理解し説明できる。			
		6週	シーケンス制御の基礎	シーケンス制御の基礎について理解し説明できる。			
		7週	コンピュータ制御の基礎	コンピュータ制御の基礎について理解し説明できる。			
		8週	試験	理解を確認するため試験を行う。			
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	0	0	10	0	0	100
基礎的能力	30	0	0	5	0	0	35
専門的能力	30	0	0	3	0	0	33
分野横断的能力	30	0	0	2	0	0	32